
第79回数理社会学会大会（JAMS79）大会案内

日時：2025年8月28日（木）～8月29日（金）

会場：関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス

大会委員長：渡邊 勉（関西学院大学）

開催校・後援：関西学院大学

● 第79回大会開催校より

開催にあたって

第79回数理社会学会大会は、関西学院大学西宮上ヶ原キャンパスを会場としておこなわれます。

西宮上ヶ原キャンパスが会場となるのは、2013年夏の第56回大会以来、12年ぶりとなります。私にはついこの間のことのように思えますが、当時は今回の口頭発表の会場（社会学部棟）が完成したばかり、ポスター会場（H号館）はまだ建設されていませんでした。前回は、私と現在明治学院大学にいる仲会員（当時院生）と二人で相談しながら大会を準備しましたが、今回は長松会員、石田会員、中野会員、高松会員と、多くの同僚がおります。今回も渡邊が年長者ということで大会委員長となりますが、有能な同僚の会員がいますので、準備はぬかりなくすすめています。

今年は終戦から80年。大学構内には旌忠碑（せいちゅうひ）と呼ばれる大きな碑があります。同窓の戦死者を慰霊するための碑として1940年に完成しました。ただこの碑は平和を願うためのものではなく、国家に対する忠義を顕彰するための碑であり、戦時期という時代風潮を感じさせるものです。関西学院は「過去を直視することなくして、未来を語ることはできない」と考え、あえてこの碑を残しています。せっかくの機会ですので、ご覧いただくのもよいかと思います。

全国どこも似たような状況かもしれません、今年の西宮も酷暑です。前回お引き受けしたときも暑かった記憶があります。まだまだ残暑厳しい季節かと思いますが、ぜひとも多くの皆様のご参加を、心よりお待ち申し上げております。

渡邊 勉（関西学院大学）

● 第79回数理社会学会のご案内

第79回数理社会学会大会は下記の要領で開催されます（プログラムをウェップ上で公開中です）。活発で刺激的な研究交流の場となるよう、みなさまのご参加をお待ちしています。

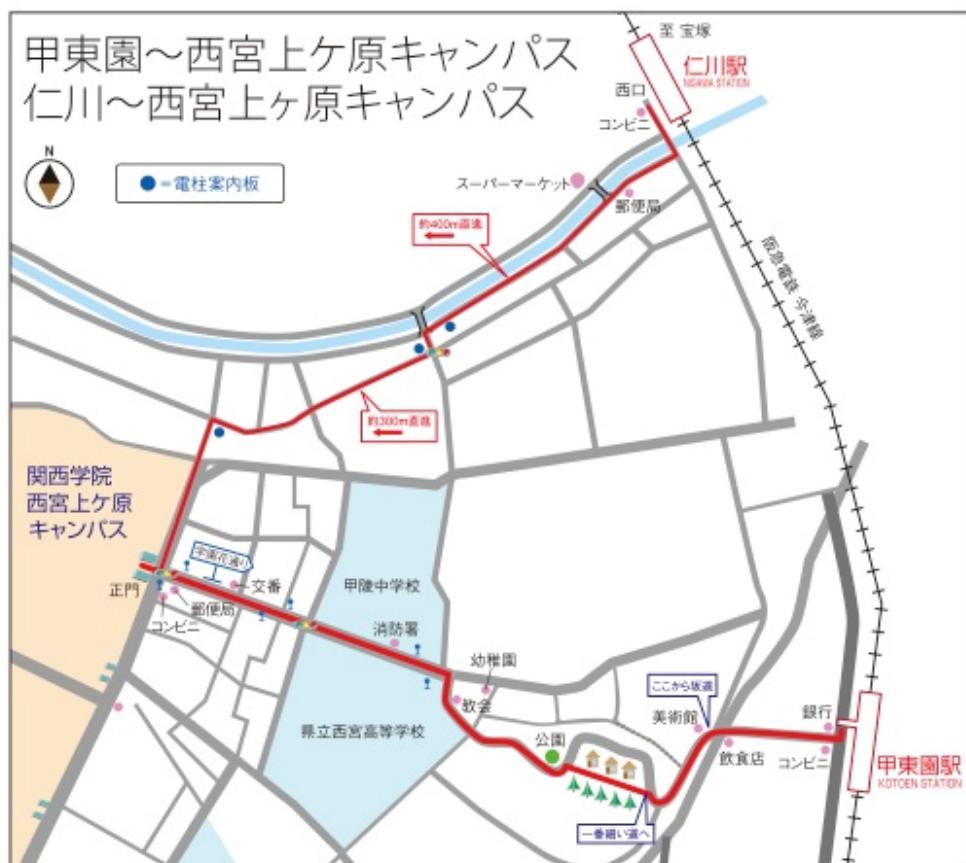
期日： 2025年8月28日（木）～8月29日（金）

会場：関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス 社会学部棟・H号館

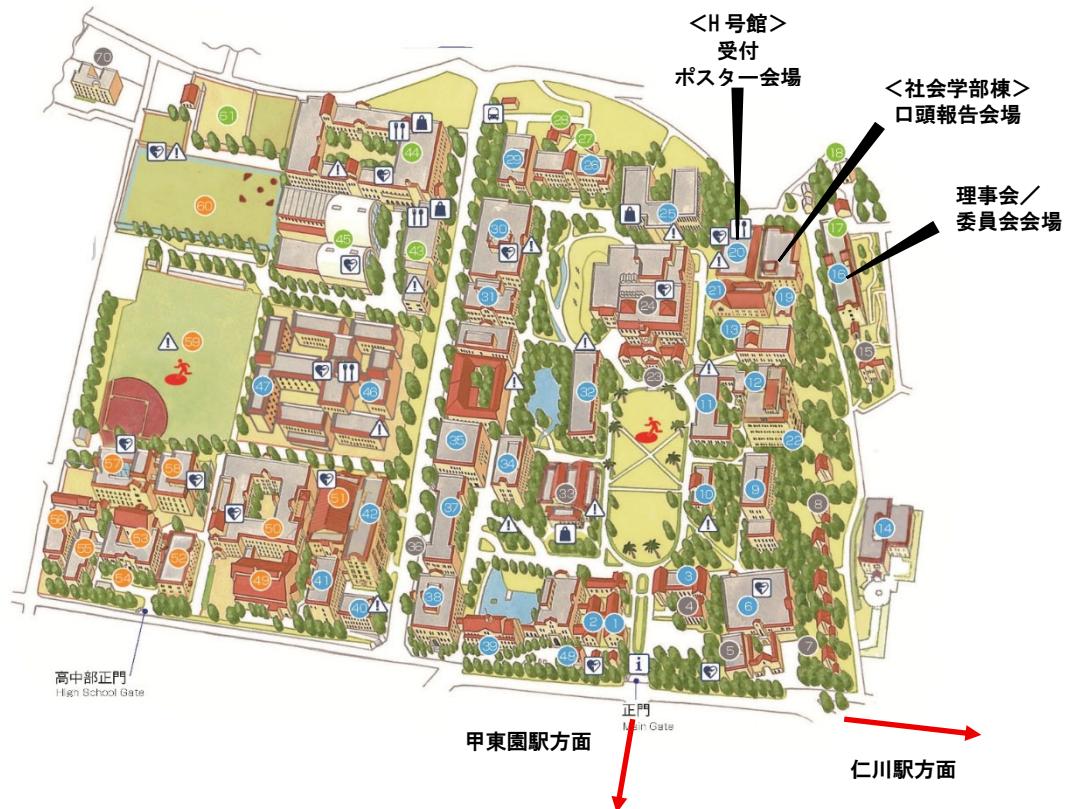
大会会場までのアクセス

〈キャンパスまでの経路〉

アクセス方法

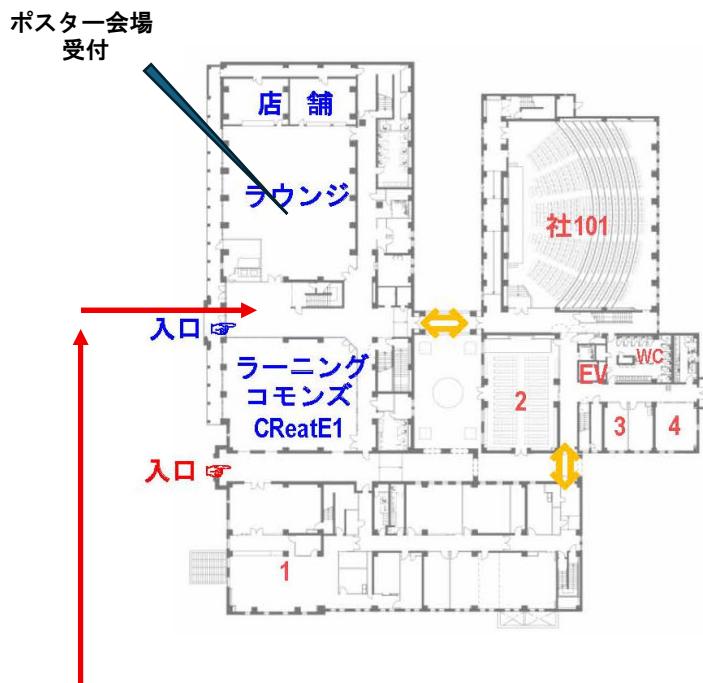


<大学内案内図>



<会場内案内>

1階 First Floor



2階 Second Floor



会場：

受付	H号館 1F ラーニングコモンズ
会員控室・抜き刷り交換コーナー	社 203 教室
ワンステップセミナー	社 202 教室
編集委員会	第1教授研究館本館 第1会議室
研究活動委員会	第1教授研究館本館 第2会議室
理事会	第1教授研究館本館 第1会議室
大会会場	社 201 教室 社 202 教室
総会	社 201 教室
萌芽的セッション会場	H号館 1F ラーニングコモンズ

参加費：

一般（会員）	4,000円	学生・院生（会員）	1,000円
一般（非会員）	7,000円	学生・院生（非会員）	3,000円

懇親会費：

一般（会員・非会員）	8,000円	学生・院生（会員・非会員）	4,000円
------------	--------	---------------	--------

宿泊：各自でご予約ください。宝塚駅、大阪梅田駅、神戸三宮駅周辺にホテルがございます。

昼食：上記キャンパスマップの43 学生会館旧館（BIG MAMA）、6 関西学院会館（レストランボプラ）で食堂が営業しています。大会事務局ではお弁当の準備は行いません。

参加登録：

参加予定の方は事前登録の上、参加費をおさめることで学会大会に参加いただけます。

参加登録の締切は2025年8月22日（金）です。参加登録された方にお支払い案内メールをお送りしますので、2025年8月25日（月）までにお支払いをお願いいたします。

[参加登録申し込みフォーム（リンク）](#)

問い合わせ先：

研究事務局 関西学院大学 社会学部 長松奈美江

E-mail: [jams.research\[at\]gmail.com](mailto:jams.research[at]gmail.com)
[nagamatsu\[at\]kwansei.ac.jp](mailto:nagamatsu[at]kwansei.ac.jp)

● 第79回数理社会学会大会 ワンステップアップ・セミナーのご案内

第79回大会前日に、下記の要領でワンステップアップ・セミナーを開催します。

1. 題目：生成AI時代にこの先生きのこるための数理社会学（再）入門
2. 講師：石田淳
3. 日時：2025年8月27日（水）15:00～17:00
4. 会場：社会学部棟 社202教室
5. 内容： 数理社会学をこれから始める（再び始める）にあたっての心構え、考え方、tipsについて講師の経験にもとづき共有したい。あわせて、現在急速に発展普及する生成AI（とくに大規模言語モデル（LLM））をプログラミングやデータ分析など研究にいかに活用していくかについて、講師の現在の利用環境を例示するとともに、参加者間で情報交換をしたい。
6. 目標：
 - ・ 数理社会学を（再び）やってみようという動機づけを得る
 - ・ 数理社会学を自分で進めるための手がかりを得る
 - ・ 生成AIの研究上の利用について現状を知り、自分の研究に役立てるようにする
7. 扱う項目：
 - ・ 数理社会学の特性
 - ・ 数理モデリング研究の進め方、tips
 - ・ コーディングAIの現状
 - ・ Claude Code (Gemini CLI) の利用デモンストレーション
8. テキスト：特になし
9. 参加費：無料
10. 定員：60名（先着順）
11. 参加資格：会員・非会員を問わず、どなたでも参加できます。
12. 留意事項（事前のソフトのインストールなど）：
 - ・ Claude Code (Gemini CLI) の利用デモンストレーションについては、macOSを前提に行います。あくまでデモンストレーションなので、ソフトウェアの事前の導入は必須ではありません。なお、Claude Code, Gemini CLIともLinux, Windowsネイティブでも利用可能です。Claude Codeは現時点ではClaudeのpro以上の契約が必要です。Gemini CLIはGoogleアカウントがあれば無料でも利用できます。
 - ・ 会場はeduroamの利用が可能です